

れいわ新選組 新宿のさわいめぐみです。

今回議題とされました、第 2 号議案から 5 号議案、また 3 2 号、3 3 号議案について討論いたします。

今回区は、特殊学校、私立を含む学校給食完全無償化、学童クラブにおけるお弁当配送サービス、こども家庭センターの体制整備による妊娠期から子育て期における一体的支援、バースデーサポート事業の拡充、防災都市づくりの取り組み、地球温暖化対策推進のための LED 照明、個人住宅向け断熱窓や事業者向け高効率空調設備の補助件数の拡充、プレミアム商品券発行による地域商業活性化推進事業の継続、区の独自の追加を含む物価高騰対策臨時給付など、積極的にその財源を活用して区民への還元を行い、経済を回す予算を計上しました。

長引く不況、コロナ禍、格差の広がり、各地で発生する大災害、気候変動など、時代の問題を見据え、困難に対して様々対応していこうとする姿勢を評価いたします。

特に子育て支援においては、経済的支援の拡充のみならず、今回の予算特別委員会で「信頼できる大人」として子どもたちを支えていくことを力強く宣言されたことは特筆に値します。

神宮外苑の再開発問題は未だ継続中ではありますが、本委員会での関係部署担当者の態度発言から、今回の件を学びとして今後に繋げていただけるのではないかと期待を持つこともできました。

現在、世界情勢が与える経済的な影響のみならず、終わらない戦争、民族虐殺が行われる中、政権の軍拡や防衛装備移転三原則と運用指針の改定、原発回帰のエネルギー政策などが着々と進められています。本区においても直接関係することとなる地方自治法改正法案、重要土地等調査法などが閣議決定されました。政治とカネの問題が明らかとなり、区民の皆さんからは不安や不信の声が高まっています。

区行政においても、教育や高齢者福祉の現場、非正規雇用の課題を含むジェンダー問題、ホスト売掛金問題など、様々な課題を抱えています。

区が独立した行政機関としての自覚を持ち、人々のいのちと財産を守る公共の営みに、今後も誠心誠意取り組んでいただくことを要望いたします。

これらをふまえ、れいわ新選組 新宿は、第 2 号議案から 5 号議案、また 3 2 号、3 3 号議案について賛成いたします。

今回れいわ新選組 新宿は、区の予算案の全体的な方向性に賛同しつつ、よりその主旨を補完するものとして、日本共産党新宿区議会議員団、新宿区議会立憲フォーラムと共に、修正案を提案いたしました。よって修正案にも当然賛成をいたします。

以上、討論を終わります。